

足利市ふるさと納税中間管理業務委託 プロポーザル審査基準

価格審査

評価項目	判断項目
見積価格	ふるさと納税中間管理業務委託費用 寄附金受領証明書等作成及び発送業務費用
業務実績	本業務を遂行可能と判断できる十分な実績(令和4年度中又は令和5年度中)を有しているか。

企画提案書及びプレゼンテーション審査

評価項目	判断項目
業務内容の理解、業務体制	業務全体を適正かつ確実に実施するための人員体制及び業務工程が繁忙期の体制やトラブル対応も含めてしっかり整っているか。
個人情報保護	受注者及び返礼品提供事業者において寄附者の個人情報の漏えいを防止するための対策が講じられており、その有効性があるか。
導入計画及び事前準備	業務開始までの事前準備も含め返礼品提供事業者との連携体制の構築等、実現可能な導入計画となっているか。
寄附者からの問い合わせ対応	寄附者及び返礼品提供事業者からの問い合わせ及び苦情等に対し、適切かつ丁寧に対応することができる体制が整っているか。
寄附金受領証明書作成・発送等	申請受付から発送まで円滑に行える体制が整っているか。封筒または礼状に本市が提供するデザインを使用できるか。
寄附情報管理及びポータルサイトの管理・運用技術	寄附情報管理システム及びポータルサイトのシステムに精通し、返礼品の追加、編集等の管理運営に優れているか。また、本市の特色を活かした魅力的なデザインや発信等ができる技術を有し、具体的な提案がなされているか。
返礼品発注及び配送管理	返礼品提供事業者と連携を密にし、適正に返礼品の出荷依頼及び配送管理等を行う具体的な提案がなされているか。
リピーターの確保及び増加	ポータルサイトにおける寄附の傾向を把握・分析し、本市返礼品の特徴を理解したうえでリピーターの確保及び増加につながる提案がなされているか。
返礼品提供事業者の開拓及び返礼品開発の提案	新たな返礼品提供事業者の開拓について具体的な方法が提案されているか。また、返礼品の開発について地域の事業者と連携して魅力ある返礼品の開発を推進する提案がなされているか。
広報・プロモーション戦略	本市の現状を踏まえ、寄附額の増加につながる効果的な広報・プロモーション戦略を展開し、寄附の獲得に直結する施策の提案がなされているか。
寄附金増額に向けた新たな提案	本市のふるさと納税寄附金増額に向けた新たな取組みや提案がなされているか。

○選定方法

- ①：委託予定者の選定は、総合評価方式による。
- ②：参加表明事業者の審査にあたっては、ふるさと納税中間管理業務委託審査委員会（以下「審査委員会」という。）において行う。
- ③：参加表明事業者が6者以上あった場合には、提出された企画提案書を基に、上記の評価基準により書類審査を行い、評価点の上位5者についてプレゼンテーション・ヒアリングを実施する。
- ④：審査委員会の委員は、参加資格の審査より参加資格を有するとされた者から提出された企画提案書を「評価基準」に基づき評価を行い、優先交渉権者を選定する。
- ⑤：提出期限までに本市へ提出された企画提案書を基に審査を行うものとする。資料の追加、変更、再提出は一切認めない。
- ⑥：評価点の最も高い提案者を優先交渉権者とする。
- ⑦：最高評価点を獲得した提案者が複数で同点の場合は、以下の順で選定する。
 - ア 足利市ふるさと納税中間管理業務委託募集要項内の別表「優先交渉権者を選定するための評価基準」の評価配分20の評価項目の合計点の高いものを選定する。
 - イ アが同点の場合は、見積金額が低い者を選定する。
 - ウ ウが同点の場合は、日時及び会場を指定のうえ、くじによる抽選を行う。
- ⑧：提案者が1者だけの場合においても、その提案内容が優れていると審査委員会において審査及び評価された場合は、その提案者を優先交渉権者とする。
- ⑨：優先交渉権者が契約までの間に失格事項が判明した場合又は辞退した場合は、当該事業者を除いて③より再選定する。
- ⑩：選定に関する異議等は一切受け付けない。